



# みやま

真庭市立木山小学校だより

R5年度 第12号

令和5年 6月30日(金)発行

## 6年生「租税教室」

6月19日(月)、真庭法人会の方がお越しください、6年生へ「租税教室」を実施してくださいました。

日頃あまり意識することのない税金ですが、税金がないと橋や道路の管理や、ごみの回収、消防車や救急車の利用も有料になってしまうなど、大変暮らしにくい社会になるということをお話で学びました。

また、買い物をする際支払う消費税の行方や、公立小学校の小学生1人当たり年間92万8千円もの税金が使われていること、学校のトイレ改修費用も教科書給与も税金で賄われていることを知り、税金は公共サービスや医療・社会福祉などの面で必要不可欠なものだと学びました。普段何気なく使っている学校の設備や備品、光熱水道費も、税金で賄われています。税金の重要性を知ると同時に、大切に使う気持ちも育ててもらいたと思います。



## 「みつばち文庫」をプレゼントしていただきました！



学区内にお住まいの方のご厚意により、本校に8冊の「みつばち文庫」のプレゼントが届きました。同封されていたカードには「たくさん本を読んで、豊かな心を育ててください」とメッセージがありました。

本は、低学年向きなものから高学年向きのものまで取り揃えられていて、自然の動植物や人間社会、歴史などについて考えさせられる内容のものを選んで贈っていただきました。

6月27日(火)の全校児童朝礼で、同封されたメッセージとともに紹介し、「贈ってくださった方の気持ちに感謝し、仲良く大切に読ませていただきますように。」と話しました。

大変ありがとうございました。

## ご参観ありがとうございました

6月23日(金)は、今年度2回目の参観日でした。この日は、参観授業の後、学級懇談、地区懇談会、1年生の保護者の方対象の救急法講習会と盛りだくさんな日程でしたが、ご参観いただきありがとうございました。

1年生は学校歯科医の飯田先生にお越しいただき、「歯の健康と歯みがき」について親子で学びました。むし歯ができるメカニズムについて教えていただ



いた後は、カラーテスターを使って歯を染色し、正しい歯みがきの仕方についてご指導いただきました。

鏡を見ながらみがいても、みがき残しがないようにするのは一苦勞。自分でみがいた後、おうちの方に「仕上げみがき」をしていただく1年生の子どもたちは大変嬉しそうでした。自分できちんとみがけるようになるまでは、おうちの方の「仕上げみがき」が欠かせません。もうしばらく、続けてあげてくださいね。

2～6年生の教室でも、おうちの方を前に、張り切って挙手したり発表したりする子どもたちの姿が見られました。

1学期も後半に入り、どの学級でも学期末を見据えての学習や生活のブラッシュアップが進んでいます。子どもたちが個人で立てためあてや学級としてのめあてが達成できるよう、しっかりと支援をしていきたいと思ひます。



## 2年生「まち探検」に行ってきました！



6月29日(木)、2年生がまち探検に出かけました。生活科の授業で自分たちの住んでいる地域を学ぼうという取組です。子どもたちは、学校の外で学習ができることあって、とても楽しみにしていました。

木山小学校を出発し、お手製の地図を見ながら、中学校までの道のりを歩きました。川のそばを通るときには、川の中をのぞき込み生き物を見つけて、「何かおる。」と声があがると数人がのぞき込み、道のそばの建物を見ては、「あそこは病

院じゃ。」と声があがると、「どこ？」と数人が反応をしていました。

地域にある病院や薬局、コンビニなどを発見するごとに、みんなで地図に書き込んでいきました。地図の見方がわからないときには、お互いに声をかけ、助け合いながら書き込んでいる姿が見られました。

「中学校の大きいプールが見たかった。」とか「交番まで行きたかった。」など、もう少し見たい気持ちを持っていた子どもたちもいました。自分たちの住んでいる地域ですが、ゆっくり歩かないとわからないこともあったようで、新しい発見もあったようです。探検後は、書いた地図をまとめていく予定です。自分オリジナルの見やすい地図ができるのが楽しみです。

また、歩いている途中に、地域の方にもお会いする機会もありましたが、子どもたちは自分たちから元気にあいさつをすることができていました。

